

はじめに

平成から令和へと年号が変わり、新たな時代が幕を開けました。平成は災害の時代だったと言われますが、ちょっと振り返っただけでも平成3年の雲仙・普賢岳の火碎流、平成5年の北海道南西沖地震、平成7年の阪神・淡路大震災、平成16年の新潟県中越地震、平成23年の東日本大震災、平成26年の御嶽山噴火、平成28年の熊本地震、そして平成30年の大阪府北部地震、北海道胆振東部地震と西日本豪雨が思い出されます。平成の時代には地震による被害が多かったようと思われますが、令和になった今年は全国的にも台風による被害が大きく、テレビでは『経験したことのない』という言葉が頻繁に聞かれるようになりました。雨の降り方は尋常でなく、観測史上初めてが各地で報告されました。これは地球温暖化の影響だと思われますが、これから先、令和の時代は地球温暖化の影響が猛威を振るうのでしょうか。近くを流れる犬上川の増水を見る度に不安な思いに駆られます。

昨年、彦根市立病院は地域医療支援病院の認可を受けました。そして地域の診療所や病院との連携をより強化するために、地域連携センターを充実させました。現在では地域連携センターを中心に、地域の医療機関との連携は深まってきたように思います。国は地域包括ケアシステムの構築を進めようとしていますが、病院が地域包括ケアシステムとどのように関わっていくかを考えた時、キーとなるのは地域連携センターです。そう考えますと、今後は医療だけではなく介護との連携も求められてきます。地域連携センターは更に充実させていく必要があると考えていますので、ぜひ地域の皆様のご理解とご協力を願いいたします。

令和元年度の病院年報が完成いたしました。当院の診療科、診療部門における1年間の実績の集大成でございます。十分にご評価いただいた上で、忌憚のないご意見を賜りたいと存じます。

ようやく厳しい残暑もおさまり、ひんやりとした空気が気持ちよく感じられるようになります。今年は残暑が長かったせいか、秋が短いように感じられます。アメリカでは秋分の日の3週間後に大雪が降ったとニュースで報道されていました。考えられないことです。今年の冬はどうなるのでしょうか。大雪による災害が起きないよう、祈るばかりでございます。皆様にはくれぐれも体調を崩されませぬよう、ご自愛いただきたいと存じます。

令和元年10月25日 病院事業管理者兼病院長

金子 隆昭

目 次

基本理念	1
基本方針	1
彦根市病院事業 組織図	2
院内各会議・委員会組織図	3
I 病院概要	4
管理職名簿	5
配置図	6
各階概要	7
職員数調	8
図書室所蔵状況	9
II 学術活動および院内諸活動	10
1 著書	10
2 論文	11
3 学会発表	15
4 講演	24
5 院内研究発表	31
6 投稿	33
7 その他学術活動	34
8 倫理委員会審査委員会 審議案件	41
9 治験実施報告	42
10 臨床病理検討会	43
11 糖尿病教室	44
12 緩和ケア病棟活動	45
13 NST(栄養サポートチーム) 実績表	46
14 人権研修実績	47
15-1 DMAT 隊員情報	47
15-2 DMAT 活動	48
15-3 平成30年度 彦根市立病院大規模災害訓練について	49
16 彦根市立病院健康講座	50
17-1 看護部の活動	51
17-2 看護部 院内研修	54
17-3 看護部 業務委員会活動	56
17-4 看護部 実習受け入れ状況	59
17-5 看護部 院外研究発表	60
17-6 認定看護師活動報告	61
18 ボランティアの方によるリラクゼーション座	95
19 第9回 彦根市立病院ふれあいまつり	96
20 出前講座出務状況	97
21 訪問看護ステーション事業	98
22 通院治療センター	100
23 彦根市立病院新改革プランの推進について	102
24 彦根みずうみの会活動報告	105
III 医療安全委員会活動	107
1 医療安全委員会	107
2 リスクマネジメント部会	110
3 院内救急対応システム(RRS)運営部会	114
4 RST呼吸ケアサポートチーム活動報告	116
5 院内感染対策委員会	118

6	褥瘡・創傷対策部会	123
7	医療機器部会活動	125
IV	医師・歯科医師臨床研修概要	126
V	実習等受け入れ状況	128
VI	こころと体の放送室	130
VII	地域がん診療連携拠点病院 活動実績報告	133
VIII	臨床統計	135
1	入院患者数	135
2	外来患者数	136
3	救急センター患者数	137
4	手術件数	139
5-1	新生児特定集中治療室入院件数	140
5-2	分娩数	140
6	血液浄化センター業務実績	141
7	健診センター検査項目別実施人数	141
8	放射線件数	142
9	内視鏡件数	145
10	検体検査件数	146
11	病理解剖症例数	147
12	調剤統計状況	148
13	薬剤管理指導件数	150
14	リハビリテーション科業務実績	152
15	栄養科・栄養治療室実績報告書	153
16	臨床工学科	155
17	患者家族支援室実績	157
18	地域医療連携室稼働状況	159
19	在宅医療支援室活動実績	162
20	造血幹細胞移植件数	163
IX	入院病歴統計	164
1-1	入院患者数(性別・科別)	164
1-2	入院患者数(科別・月別)	165
1-3	入院患者数(病棟別・月別)	165
1-4	入院患者数(病棟別・科別)	166
1-5	入院患者数(病棟別)	166
2	入院患者平均年齢(科別)	167
3-1	入院患者在院期間(科別)	167
3-2	入院患者在院日数(科別)	168
4-1	時間外入院患者在院期間(科別)	168
4-2	時間外入院患者在院日数(科別)	169
5	入院患者入院時間(科別)	169
6	入院患者入院方法(科別)	170
7-1	入院患者紹介(科別)	170
7-2	紹介元医療機関の種別	170
7-3	紹介患者のICD大分類(科別)	171
7-4	紹介元医療機関・施設(入院に限る)	172
8-1	入院患者地域分布(科別)	173
8-2	地域別入院率	173
9	入院患者の治療(科別)	173
10	入院患者の転帰(科別)	174

11	入院患者の退院後のフォローアップ	174
12-1	紹介先医療機関・施設	175
12-2	紹介先医療機関の種別	175
12-3	本院からの患者移送件数	175
12-4	診療科別消防救急車搬送先別件数	176
12-5	診療科別病院救急自動車使用搬送先別件数	177
13-1	入院患者の ICD 大分類 (性別)	178
13-2	入院患者の ICD 大分類 (科別)	178
13-3	入院患者の ICD 大分類 (月別)	179
13-4	入院患者の ICD 大分類(地域別)	179
13-5	入院患者の ICD 大分類 (病棟別)	180
13-6	入院患者の ICD 大分類 (年齢別)	181
14-1	ICD 大分類別入院患者在院日数 (小児科)	182
14-2	ICD 大分類別入院患者在院日数 (小児科を除く)	182
15-1	緊急手術患者の ICD 大分類	183
15-2	待機的手術患者の ICD 大分類	183
16	各大分類の中間分類	184
17-1	救急車入院患者数 (性別、科別)	198
17-2	救急車入院患者平均年齢 (科別)	198
17-3	救急車入院患者入院時間 (科別)	198
17-4	救急車入院患者在院日数 (科別)	199
17-5	救急車入院患者数 (性別、病棟別)	199
17-6	救急車入院患者の治療 (科別)	200
17-7	救急車入院患者の転帰 (科別)	200
17-8	救急車入院患者の ICD 大分類(科別)	201
18-1	死亡退院患者数 (性別、科別)	201
18-2	死亡退院患者数 (性別、病棟別)	201
18-3	死亡退院患者平均年齢 (科別)	202
18-4	死亡退院患者在院日数 (科別)	202
18-5	死亡退院患者の ICD 大分類 (性別)	202
18-6	死亡退院患者の ICD 大分類 (科別)	203
19-1	ICU・CCU 入院患者稼働状況	203
19-2	ICU・CCU 入院目的別患者数 (科別)	204
19-3	退室経路 (ICU・CCU)	204
19-4	ICU・CCU 医療行為内容	204
20-1	緩和ケア病棟の稼働状況	205
20-2	緩和ケア科入院患者の年齢分布図	206
20-3	緩和ケア科病棟稼働状況 (8B 病床利用率・平均占床・在室日数)	206
20-4	緩和ケア科入院患者紹介	206
20-5	緩和ケア科入院患者転帰	206
21	無菌治療室 (7A 病棟内) の稼働状況	206
22	結核病床の稼働状況	206
23	感染病床の稼働状況	206
X	各科手術症例統計	207
X I	臨床指標 (クリニカルインディケーター)	218
1	救急センターで対応した CPA 症例	218
2	消化器内科	219
3	血液内科	219
4	糖尿病代謝内科	220
5	循環器科	224
6	吸器科(呼吸器内科+呼吸器外科)	225
7	外科	226

8	整形外科	228
9	産婦人科	228
10	泌尿器科	229
11	脳神経外科	229
12	麻酔科	230
13	歯科口腔外科	230



住みなれた地域で健康をささえ、 安心とぬくもりのある病院



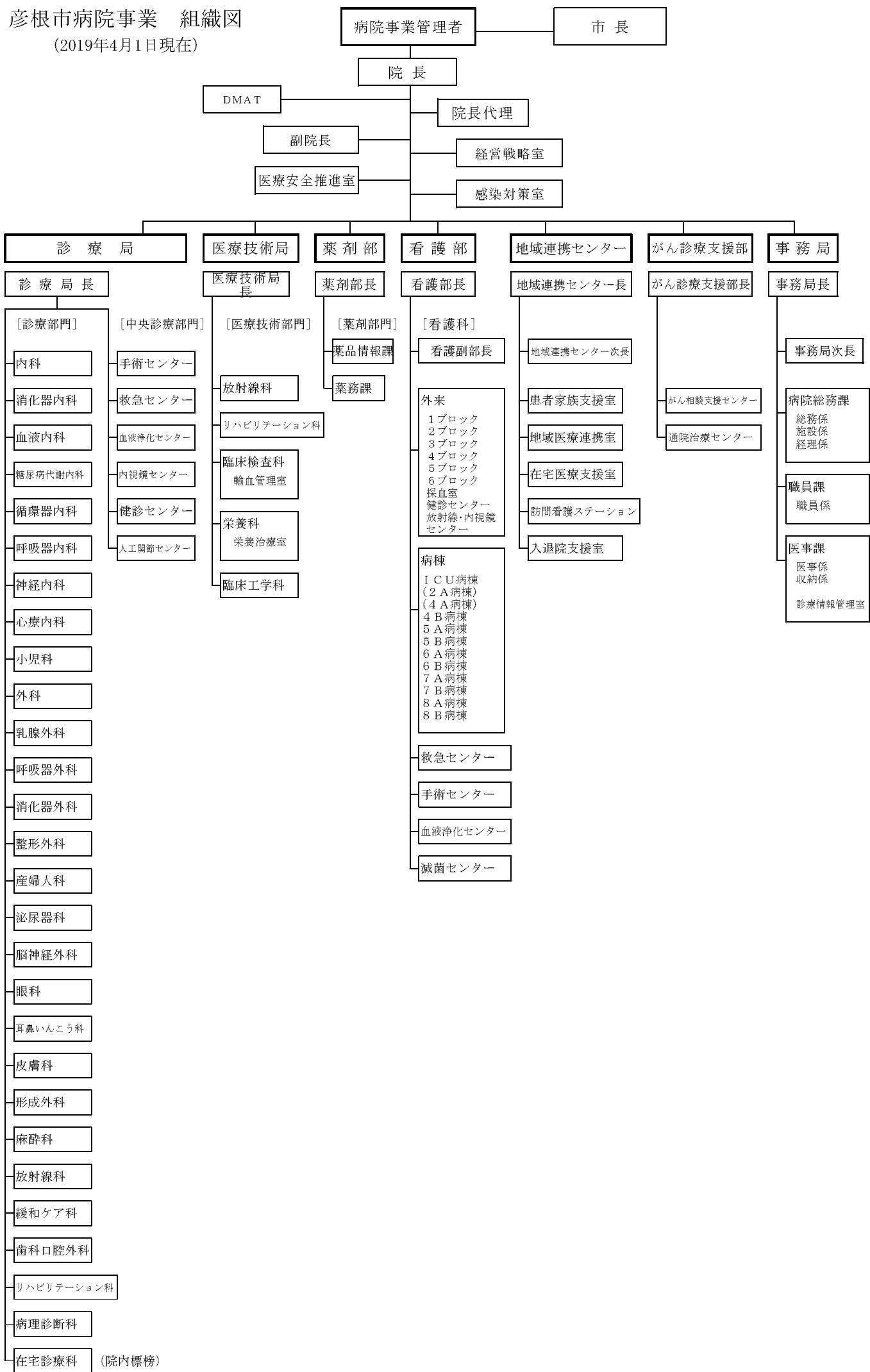
- 1 湖東保健医療圏の総合的医療センターとして
高度な医療を提供する。**
- 2 安全性、信頼性の高い良質な医療を提供する。**
- 3 患者の権利と満足度に配慮した患者中心の
医療を提供する。**
- 4 地域の病院・診療所と役割を分担し、保健・
福祉分野を含めて連携・協力する。**
- 5 教育・研修機能をもつ地域に開かれた病院を
めざす。**

平成20年7月改訂
平成25年3月更新
平成29年4月更新

彦根市立病院

彦根市病院事業 組織図

(2019年4月1日現在)



院内各会議・委員会組織図

2019年4月1日現在

